

# 身障

# いわて



社会福祉法人 岩手県身体障害者福祉協会  
岩手県障がい者社会参加推進センター

〔電話〕019(637)7636 〔FAX〕019(637)7626

〒020-0831

盛岡市三本柳 8-1-3 ふれあいランド岩手内

発行人 藤井 公博

第120号 令和5年1月1日 発行

Eメール fks-hon01@iwashin.or.jp



## 新年のあいさつ



会長 藤井 公博



## 新年あけましておめでとうございます。

昨年もまた「コロナ禍」に影響され、自主的活動が思うに進捗できず会員の皆様や関係者の方々にも、失礼したことがあったかと思えます。

その中にあっても、新規感染者の増減を踏まえ、各種制限の解除もあり、組織運営にも多少の明るさを取り戻せた感もありました。

当協会主催の第63回岩手県身体障がい者福祉大会はコロナ禍により小規模ながらも3年ぶりにふれあいランド岩手を会場に開催し、式典等を行い盛会裏に終了することが出来ました。

第30回岩手県障がい者文化芸術祭は「ふれあい音楽祭 2022」や表彰式を中心に「記念式典」も実施出来ました。

又、岩手県障がい者スポーツ大会は一部変更があったものの継続出来ました。更に、全国障がい者スポーツ大会は4年ぶりに栃木県で開催され県選手団27名、3チームが出場し、個人、団体合わせてメダル37個を獲得しました。最高の成績を挙げたことにより、岩手県体育協会会長「達増知事」からも表彰を受けております。

昨年は「聞く」事を大切にし、行動半径を広めようと呼びかけましたが、多くの方が実践され、「共生社会」の実現に大きく前進したことを実感しています。

国連の障がい者権利条約批准から国内の法律、条令、県、市町村での自主的な差別解消法へ前進の2022年でしたが、今年は私たちも各地の先進事例を「聞き」、更に行動半径を広める努力をしていきたいと思います。

本年も、前進したことを確認出来る年にすることを祈念し挨拶といたします。



# 第63回岩手県身体障がい者福祉大会

## ～ コロナ禍を越え、強い絆で～

第63回岩手県身体障がい者福祉大会は、ふれあいランド岩手を会場に、小規模ではありますが関係団体等の参加を頂いた大会は3年ぶりの開催となりました。

参加者総勢120名の参加を頂きました。大会は、前半に、物故身体障がい者並びに関係者のための黙祷、表彰等が行われました。

表彰者を代表して、知事表彰自立更生者として表彰された大槌町「阿部栄子」さんより謝辞が述べられました。後半には、講演、議事が行われました。

時期開催が花巻市に決定され、通常通りの大会ができることを願い閉会となりました。



### \* 大会スローガン \*

- 心のバリアフリーを社会に根づかせよう
- 県・市町村身障協および加盟団体の組織強化を図ろう

### 大会宣言（案）

甚大な被害をもたらした「東日本大震災津波」から、11年余りが経過した。岩手県では復興の先も見据えた地域振興を視野にいれながら、被災者一人ひとりの復興を最後まで見守り、一日も早い復興を目指している中、また、コロナ禍で感染症拡大の折、県内各地から多くの会員と、被災された会員の参加のもと、第63回岩手県身体障がい者福祉大会を盛大に開催することができた。

岩手県身体障害者福祉協会は時代に応じ、障がいのある仲間の要望を受け、様々な活動を展開してきた。

今、障がい及び障がいのある者に対する理解が高まっているなか、障がいのある者の立場から障がい理解の一層の促進に向け、心を一つに活動していかなければならない。

今後、障がい理解に関心が高まるこの機を逃さず、障害者権利条約を踏まえ策定された「ユニバーサルデザイン2020行動計画」が目指す共生社会の実現のため、その趣旨を我々自身が理解するとともに、多くの当事者団体と協力しその役割を果たしていくことが重要である。そのためにも、この大会を契機に、障がい者団体、会員との連携のもと一致団結し行動することを誓い、ここに宣言する。

### 大会決議（案）

「障がいのある人もない人も共に学び共に生きる岩手県づくり条例」の精神を生かして、ここに第63回岩手県身体障がい者福祉大会において、次の事項を決議する。

- 一、 障害理解の活動を拡げ地域共生社会の実現に取り組もう
  - 一、 改正障害者差別解消法の理解啓発の促進を図ろう
  - 一、 障害当事者参画のもと、障がい関連施策を促進させよう
  - 一、 身体障害者相談員の活用と周知徹底を図ろう
  - 一、 県・市町村身障協および加盟団体の組織強化を図ろう
- 以上、決議する。

岩手県知事表彰

【自立更生者】

いし かわ ひで お 石 川 英 夫 (釜石市)

生 業 (障がい後従事年数) 就労継続支援事業所 (17年)

あ べ えい こ 阿 部 栄 子 (大槌町)

生 業 (障がい後従事年数) 鍼・マッサージ師 (46年)

【更生援護功労者】

かも の み え こ 鴨 野 美 枝 子 (大船渡市)

社会活動現職 大船渡市身体障がい者協会理事

岩手県身体障がい者福祉大会  
会長表彰

自立更生者

氏 名	地 区 名
ふく だ こう いつ 福 田 耕 逸	盛 岡 市
かみ だて より こ 上 館 順 子	宮 古 市
たて ざき 崎 徹	宮 古 市
なか しま まさ ひろ 中 嶋 正 裕	宮 古 市
さ とう えつ こ 佐 藤 悦 子	一 関 市

団 体 育 成 功 労 者

氏 名	地 区 名
い とう たえ こ 伊 藤 妙 子	花 巻 市
たか はし わたる 高 橋 渡	花 巻 市
さ とう えい じ 佐 藤 栄 治	奥 州 市
よし だ キ ミ 吉 田 キ ミ	矢 巾 町
日本オストミー協会岩手県支部	
たか はし まもる 高 橋 守	北 上 市
ち ば けんいちろう 千 葉 健 一 郎	一 関 市
あ べ やす お 阿 部 安 男	大 船 渡 市

援 護 功 労 者

氏 名	地 区 名
さ さき あち子 佐 々 木 あ ち 子	奥 州 市

❀ 講 演 ❀

演 題 『民謡で元気を届ける』

講 師 民謡歌手 佐野よりこ氏  
(民謡歌手・フリーアナウンサー)

\* 第49代岩手県知事杯争奪民謡王座

\* 第56回日本郷土民謡民舞全国大会優勝  
内閣総理大臣賞受賞

釜石市出身の佐野さんは、東日本大震災の津波で両親を失った経験から佐野よりこ民謡プロジェクトを立ち上げ、被災した人々に寄り添って「民謡で元気を届ける」心の復興支援活動を続けている。



佐野さんのお話は感動と勇気、まさに民謡で元気を届けて頂きました。  
会場からはアンコールの拍手でいっぱいとなりました。

# 『表彰された皆様』

受賞おめでとうございます』

## ☆ 2022年度障害者自立更生等厚労大臣表彰 ☆

2022年度障害者自立更生等厚労大臣表彰が発表されました。  
本県から「自立更生者」1名、「更生援護功労者」1名、計2名の方が受賞されました。

### ● 自立更生者 ●

釜石市 【中村 亮 さん】 (視覚障害)  
鍼灸師 (40年)

### ● 更生援護功労者 ●

八幡平市 【宇土沢 弘子 さん】 (身体障害)  
八幡平市身体障害者福祉協会会長 (4年)  
身体障害者相談員 (28年)

## 令和4年度 第57回岩手県社会福祉大会

第75回岩手県社会福祉大会が令和4年10月28日(金)岩手県民会館で開催されました。当協会より推薦の7名の方々が表彰されました。

### ❁ 社会福祉事業功労者 ❁

(敬称略)

氏名	所属・団体名	役職名
ささき きよこ 佐々木 喜代子	花巻市身体障害者福祉協会 花巻支部	理事・事務局長
ね こ けん いち 根子 健一	花巻市身体障害者福祉協会 花巻支部	理事
すが き ひさこ 菅木 ヒサ子	花巻市身体障害者福祉協会 東和支部	理事
よし た ふ さ こ 吉田 フサ子	矢巾町身体障害者協議会	監事

### ❁ 永年勤続功労者 ❁

(敬称略)

氏名	所属・団体名	役職名
さ とう かつ のり 佐藤 勝則	花巻市身体障害者福祉協会	理事兼矢沢支部長
さ さ き かす ゆき 佐々木 一行	花巻市身体障害者福祉協会	副会長
まつ ばら み え こ 松原 美枝子	岩手町身体障がい者協議会	監事

# 生命（いのち）の詩基金より記念品贈呈

岩手県・第30回岩手県障がい者文化芸術祭実行委員会が主催する「第30回岩手県障がい者文化芸術祭」記念式典が令和4年12月18日ふれあいランド岩手を会場に開催されました。応募作品の中より最優秀賞に選ばれた方々に対し「生命の詩（いのちのうた）基金」より記念品を贈呈いたしました。これは、文化芸術振興補助金（障がいを持つ人達への応援基金）です。

また作品展示は、11月24日（木）から12月19日（月）までふれあいランド岩手のエントランスにて展示され連日来場者の方々が作品を見学しておりました。

**最優秀賞受賞者の皆様おめでとうございます**

## 絵画部門【最優秀賞】

（敬称略）

氏名	所属団体	題名
土井尻 倅 大	ファーム神明町	はばたく

## 書道部門【最優秀賞】

氏名	所属団体	題名
堀内 育子	盛岡市民福祉バンク	マイウェイ～パート2～

## 写真部門【最優秀賞】

氏名	所属団体	題名
細川 清 継	岩手県聴覚障害者協会	ゴールへの執年

## 工芸部門【最優秀賞】

氏名	所属団体	題名
阿部 和 枝	盛岡市身体障害者協議会	茶スーツ

## 文芸部門【最優秀賞】

氏名	所属団体	題名
立花 収 慈	無	マイ川柳 500句

## ✻ 賛助会員の募集について ✻

当協会では賛助会員にご賛同頂ける個人、団体の方を募集しております。

身体障がい者が地域社会の一員として参加し、共に暮らしていける日を目指して団体として必要な活動を推進し、自立更生の支援をしてみたいです。ご支援を頂き財務面をも充実させていただくことにより事業活動を発展させたいと念願しております。

この趣旨をご理解の上、賛助会員としてお力添え賜りますようお願い致します。

### 賛助会費（年額）

団体会員様： □ 10,000円

個人会員様： □ 5,000円、3,000円

※ お一人（団体）様何口でも加入頂けます

・・・ 事業報告 ・・・

◆ 第16回岩手県障がい者ふれあい演芸交流大会 ◆

令和4年10月2日(日)遠野市「たかむろ水光園(芸能館：高室座)を会場に開催されました。大会には、参加者総勢78名、出演者19組が自慢の唄や踊り、手品などを披露しました。演芸交流大会は2年ぶりの開催となりましたが、皆さんルールを守って楽しいひと時を過ごしたようでした。遠野市身障協さんには全面のご協力を頂きました。ありがとうございました。



司会 市川利子さん



審査員長 新里佳子さん



トップバッター倉沢 良子さん  
唄は「男の残雪」

遠野昔話語り部の会  
語り部「田代明子さん」にやさしい語りで、遠野の語り継がれてきた遠野の魅力の中から「座敷わらし」等、三つのお話をして頂きました。

「むかしあったずもんな」



・・・ 【歌謡部門】 ・・・

最優秀賞



優秀賞(2名)

特別賞



一関市：三浦 健さん  
「一番マグロの謳」



花巻市：小原 直幸さん  
「長良川演歌」



一関市：伊藤 茂さん  
「相撲甚句(はなづくし)」



遠野市：市川 利子さん  
「新遠野小唄」

・・・ 【芸能部門】 ・・・

最優秀賞



優秀賞(2名)

特別賞



遠野市：菊池 英機さん  
「一世一代」



花巻市：根子 健一さん  
「勘太郎月夜」



花巻市：葛尾 文子さん  
「南部牛追い唄」



遠野市：佐藤 初江さん  
「花の舞」

## 演芸大会審査員賞

### 歌謡部門

- |                                |                                  |
|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. 大槌町：留場 ゆき子さん<br>「フランチェスカの鐘」 | 2. 北上市：八重樫 真弥さん<br>「見上げてごらん夜の星を」 |
| 3. 九戸村：平中 昭夫さん<br>「南部木挽き唄」     | 4. 金ケ崎町：及川 満幸さん<br>「女のかぞえ唄」      |



### 芸能部門

- |                          |                                 |
|--------------------------|---------------------------------|
| 1. 花巻市：佐々木 一行さん<br>「手品」  | 2. 花巻市：佐々木 乙吉さん<br>「日本の男」       |
| 3. 遠野市：小野 恵一さん<br>「金沢の雨」 | 4. 一関市：伊藤 三智子さん他5名<br>「好きになった人」 |



# 料理教室

「美味しく食べていつでも健康」奥州市の食材で料理をつくりましょう

11月11日（金）奥州市「水沢地区センター」を会場に料理教室を開催しました。参加者総勢30名の参加を頂き、メイン料理4種類を作りました。先生の指導の下、レシピを参考に協力しながら楽しく作りました。料理したものは、お弁当に詰めおいしく頂きました。

〔講師〕 奥州市食生活改善推進員協議会「胆沢地区担当：鈴木 弥栄子さん」

「くずます」の伝承活動 「食の匠認定者：佐々木 洋子さん」

※「くずます」は胆沢地方の伝統料理（昔食べるものが少なく小さい野菜や少々傷んだ野菜を使って細かく刻み煮込んだ物にあんかけ汁をかけた料理）



料理名 ① 鯖缶ハンバーグ ② ビーツのサラダ ③ くずます ④ アップルパイ

ビーツのサラダ



鯖缶ハンバーグ

くずます



アップルパイ



## 令和4年度 第28回東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会

研修会は、仙台市「TKP ガーデンシティ仙台」で開催されました。本県からは、13名が研修会に参加しました。※ 次年度は、山形県で研修会が開催されます。

基調講演 ① 演 題：障害福祉施策について  
講 師：厚生労働省社会・援護局  
障害保健福祉部企画課自立支援振興室 奥 出 吉 規 室長

基調講演 ② 演 題：障害者施策の動向を踏まえて  
講 師：社会福祉法人仙台市障害者福祉協会 阿 部 一 彦 会長

意見交換 テーマ『各地障害者相談員の活動状況について』  
進 行：社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会 阿 部 一 彦 会長  
発表者：青森県「東山国男」氏 ・ 岩手県「及川満幸」氏  
宮城県「佐久間由利」氏 ・ 秋田県「川田直政」氏  
山形県「渡部嘉子」氏 ・ 札幌市「西岡健治」氏

※ 岩手県の及川満幸（金ヶ崎町身障協会会長）さんは、EV（電気自動車）充電施設のバリアフリー状況について発表しました。



### ◆岩手県障がい者110番相談室からお知らせ◆

令和4年度「障がい者110番」相談室巡回相談&研修会についてお知らせです

【開催日】 令和5年 1月16日（月）

【会 場】大槌町役場3F 「中会議室」

\* 個別相談\*〔午前の部〕10:30～12:00

〔午後の部〕14:30～15:00

※ 事前予約を優先いたします。

\* 研 修 会\* 13:00～14:30

「障害者差別解消法について」

講 師 「須山通治弁護士」

（一般公開）無料 ※ 手話通訳付き

\* 問い合わせ 019-639-6533 \*

### ♡ 書損じ・未使用官製ハガキ をご寄付ください ♡

年賀状の季節となりました。

年賀状又は官製ハガキを書き損じたり、未使用でご不要なハガキがございましたら、当協会にご寄付願います。お寄せ頂いたハガキにより、アウトドアスポーツ、文化活動を開催して障がいをお持ちの方々の社会参加推進に、役立たせて頂いております。

一枚からでもよろしいです。  
よろしく願いいたします。



### 訃 報

この度、令和4年10月22日 平泉町身体障害者協議会  
会長 岩 淵 英 司 氏が逝去されました。

岩淵氏は、岩手県身体障害者福祉協会の評議員でもありました。

いつも穏やかで、微笑んでいるお顔が思い出されます。

ご冥福をお祈りいたします。



事業のご案内は、約1ヶ月前に内の支部、身障団体にご案内いたします。

特に事業開催地区及び近隣の方々の参加をお待ちしております。

また、当協会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

U R L <https://www.iwashin.or.jp>

Eメール [fks-hon01@iwashin.or.jp](mailto:fks-hon01@iwashin.or.jp)

\*この事業「身障いわて」は（公財）岩手県福祉基金の助成により実施するものです\*